

上場会社名 アトラ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6029 URL <http://www.artra-group.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 久世 博之  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 田中 雅樹 (TEL) 06-6533-7622  
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成27年12月期第3四半期の業績 (平成27年1月1日～平成27年9月30日)

## (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第3四半期	1,599	54.4	148	216.4	169	221.9	93	302.9
26年12月期第3四半期	1,036	—	47	—	52	—	23	—
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
27年12月期第3四半期	12.03		11.21					
26年12月期第3四半期	4.09		—					

- (注) 1 平成26年12月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であり、期中平均株価が把握できないため、記載しておりません。  
 2 当社は、平成26年8月1日付で普通株式1株につき1,000株の割合で株式分割を行っております。また、平成27年9月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

## (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第3四半期	2,221	—	640	—	28.8	—
26年12月期	1,625	—	546	—	33.6	—

(参考) 自己資本 27年12月期第3四半期 640百万円 26年12月期 546百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
27年12月期	—	0.00	—	—	—
27年12月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

当社は、平成27年9月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。平成27年12月期(予想)の期末配当金につきましては、当該株式分割を考慮した金額を記載しております。

## 3. 平成27年12月期の業績予想 (平成27年1月1日～平成27年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,550	71.1	370	374.3	400	482.5	250	805.6	32.05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

当社は、平成27年9月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。1株当たり当期純利益につきましては、当該株式分割を考慮した金額を記載しております。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

27年12月期3Q	7,800,000株	26年12月期	7,800,000株
-----------	------------	---------	------------

② 期末自己株式数

27年12月期3Q	77株	26年12月期	—株
-----------	-----	---------	----

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

27年12月期3Q	7,799,852株	26年12月期3Q	5,700,000株
-----------	------------	-----------	------------

当社は、平成26年8月1日付で普通株式1株につき1,000株の割合で株式分割を行っております。また、平成27年9月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、株式数を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注記事項等については添付資料3ページ「1 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、政府による経済政策などにより企業業績や雇用環境に緩やかな回復基調がみられますが、消費者心理においては足踏み傾向が見受けられるなど実体経済としてはまだまだ弱含みの状況が続いており、また、新興国経済の減速懸念なども相まって、不透明な状況が続いております。

鍼灸接骨院業界におきましては、柔道整復師、はり師・きゅう師の有資格者が順調に増加しており、新規開業数も順調に推移しております。

このような状況のもと、当社ではほねつぎチェーン契約件数、HONEY-STYLE利用院数、アトラ請求サービス会員数ともに順調に推移いたしました。また、新規機材の発掘を積極的に行っており、当第3四半期累計期間において取り扱いを開始した機材の販売が順調に推移いたしました。

以上の結果、当第3四半期累計期間における売上高は1,599,343千円（前年同期比54.4%増）、営業利益は148,943千円（同216.4%増）、経常利益は169,273千円（同221.9%増）、四半期純利益は93,865千円（同302.9%増）となりました。

当社は鍼灸接骨院支援事業の単一セグメントであるためセグメント別の記載はしていませんが、支援内容別の概要は以下のとおりであります。

- ・ほねつぎチェーン

当第3四半期会計期間末におけるほねつぎチェーン加盟院数は前事業年度末から11院増加し57院となりました。各種展示会への出展やWEB広告等の効果及び既存オーナー等からの紹介などにより契約件数は順調に推移いたしました。

以上の結果、売上高は543,475千円（前年同期比71.2%増）となりました。

- ・HONEY-STYLE

鍼灸接骨院のロコミ／予約システムであるHONEY-STYLEにおきましては、当第3四半期会計期間末における利用院数は前事業年度末から41院増加し、463院となりました。また、HONEY-STYLE会員数は前事業年度末から36,400会員増加し205,491名となりました。HONEY-STYLE会員数の増加も寄与し、取扱商品の販売が順調に推移いたしました。また、ほねつぎアカデミーにおいて様々なセミナーを積極的に開催いたしました。

以上の結果、売上高は206,614千円（前年同期比22.9%増）となりました。

- ・アトラ請求サービス

鍼灸院・接骨院の開業が順調に推移していることから、新規開業先への積極的な営業展開や会員向けの早期現金化サービスの開始などにより新規契約先が順調に推移しており、当第3四半期会計期間末における会員数は前事業年度末から303会員増加し1,612会員となりました。会員数の増加に伴い療養費請求代行処理件数は安定的に推移いたしました。

以上の結果、売上高は209,478千円（前年同期比23.7%増）となりました。

- ・機材、消耗品販売

機材販売につきましては、新規開業先への積極的な営業展開に加え、新規機材の販売が好調に推移いたしました。また、消耗品販売につきましては、HONEY-STYLE利用院数及びアトラ請求サービス会員数が順調に推移しており、利用院及び会員が利用できるECサイトによる売上が順調に推移いたしました。

以上の結果、売上高は493,582千円（前年同期比162.0%増）となりました。

- ・鍼灸接骨院経営コンサルティング

柔道整復師、はり師・きゅう師、あん摩マッサージ指圧師等有資格者に対する経営コンサルティングやスタッフ教育などの指導を行っているものの、ほねつぎチェーンに人的資源を集中させていることから、売上高は85,846千円（前年同期比23.9%減）となりました。

- ・介護支援、その他

新規加盟店立ち上げによる加盟売上及び既存加盟店ロイヤリティ収入の安定確保に努めたものの、ほねつぎ介護デイサービスに加え訪問介護事業所・居宅介護支援事業所のモデル開発に注力しており、売上高は60,346千円（前年同期比24.5%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期会計期間末における資産合計は、前事業年度末に比し595,752千円増加し、2,221,476千円となりました。これは主に現金及び預金が191,798千円、営業貸付金が111,747千円、売掛金が97,479千円それぞれ増加したことによります。

(負債)

当第3四半期会計期間末における負債合計は、前事業年度末に比し501,734千円増加し、1,581,097千円となりました。これは主に借入金が376,878千円増加したことによります。当第3四半期累計期間において、株式会社りそな銀行より200,000千円及び株式会社関西アーバン銀行より100,000千円をそれぞれ新たに借り入れております。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産合計は、前事業年度末に比し94,017千円増加し、640,379千円となりました。これは主に四半期純利益の計上により利益剰余金が93,865千円増加したことによります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年12月期の通期の業績予想につきましては、昨今の業績動向を踏まえ平成27年2月6日に公表いたしました業績予想を変更しております。詳細につきましては、本日公表の「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年12月31日)	当第3四半期会計期間 (平成27年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,201,403	1,393,201
売掛金	125,075	222,555
営業貸付金	—	111,747
商品	17,710	25,115
仕掛品	6,512	7,010
貯蔵品	640	2,538
その他	58,104	58,832
貸倒引当金	△3,919	△57
流動資産合計	1,405,527	1,820,944
固定資産		
有形固定資産	138,618	215,206
無形固定資産	37,778	78,466
投資その他の資産		
その他	74,592	137,651
貸倒引当金	△30,792	△30,792
投資その他の資産合計	43,799	106,859
固定資産合計	220,196	400,531
資産合計	1,625,723	2,221,476
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	37,369	72,501
短期借入金	70,000	—
1年内返済予定の長期借入金	52,656	150,156
未払法人税等	18,330	62,493
収納代行預り金	566,226	590,490
賞与引当金	2,240	10,680
ポイント引当金	6,017	7,420
その他	168,118	168,515
流動負債合計	920,958	1,062,256
固定負債		
長期借入金	117,957	467,335
退職給付引当金	6,332	9,390
資産除去債務	21,204	29,577
その他	12,909	12,537
固定負債合計	158,404	518,840
負債合計	1,079,362	1,581,097
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	288,280	288,280
資本剰余金	314,595	314,595
利益剰余金	△56,514	37,351
自己株式	—	△116
株主資本合計	546,361	640,110
新株予約権	—	268
純資産合計	546,361	640,379
負債純資産合計	1,625,723	2,221,476

## (2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日)	当第3四半期累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年9月30日)
売上高	1,036,030	1,599,343
売上原価	630,646	989,416
売上総利益	405,384	609,926
販売費及び一般管理費	358,313	460,983
営業利益	47,071	148,943
営業外収益		
受取利息	1,368	862
受取配当金	21	—
受取家賃	3,000	3,000
受取手数料	3,028	4,186
解約料収入	6,630	12,200
その他	911	4,678
営業外収益合計	14,960	24,928
営業外費用		
支払利息	3,037	2,358
賃貸費用	1,713	1,640
上場関連費用	2,000	—
その他	2,693	599
営業外費用合計	9,444	4,598
経常利益	52,586	169,273
特別利益		
固定資産売却益	187	—
投資有価証券売却益	80	—
特別利益合計	267	—
特別損失		
固定資産売却損	11	—
固定資産除却損	998	—
減損損失	10,015	—
広告ツール改善費用	11,473	—
その他	1,371	—
特別損失合計	23,870	—
税引前四半期純利益	28,983	169,273
法人税、住民税及び事業税	12,768	71,232
法人税等調整額	△7,082	4,175
法人税等合計	5,686	75,407
四半期純利益	23,296	93,865

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は単一セグメントであるため、記載を省略しております。